

お気に入りに追加

シェアする

ツイート

LINEで送る

地域

2023年07月28日 14時03分 1面

西岐波中と自転車通学路の危険箇所を調査 うべこまち【宇部】



グループごとに話し合う参加者（西岐波中で）

文化祭で結果揭示、啓発へ

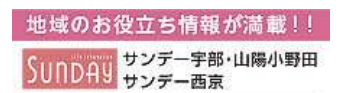
うべ交通まちづくり市民会議（通称・うべこまち、村上ひとみ会長）は27日、西岐波中と共同で自転車通学に関するワークショップを実施した。うべこまちスタッフと生徒12人、教員、警察官らが参加。通学路を自転車で走り、危険箇所を点検して回った。

同中学校区には交通量の多い国道190号が通っており、丘陵地には狭い路地も多い。自転車通学率は55%と市内12校の中で常盤中に次いで高く、部活で使用する生徒を含めると77%。うべこまちでは、正しい交通ルールを学んで安全意識を高めてもらおうと、昨年から中学生を対象にしたワークショップを開いている。

参加者は、岡の辻や江頭など四つのルートに分かれて路上調査。急な坂道や小路から出てくる自転車の見え方などを検証しながら、危険ポイントの写真を撮って情報を収集した。

最後は全員が学校に集合して情報を共有。村松や吉田地域を巡った竹下和仁君（3年）は「歩道も無く、狭い道が多いことが分かった。見通しの悪い所では減速して回りをよく見るなど、しっかりルールを守って事故のないように気を付けたい」と話した。

8月2日にも同様のワークショップを開催。調査結果は同校文化祭で揭示し、広く生徒に啓発する予定。



紙面

ニュース一覧

写真購入